

本別町のお店に観光客を増やすプロジェクト

伊藤衣那 寺内大貴 山根桃香 吉村華瑠

概要

本別町のお店への観光客を増やすためにパンフレットを作り、配ることでその課題は解決する。

1. はじめに

私たちの班は「本別町のお店に観光客を増やす」ことを課題として取り組みました。

2. 課題について

この課題に設定した理由は、本別町の道の駅に観光客が偏っていると思ったからです。

そのため、観光客が本別町にある飲食店に行ってもらえるような取り組みを開始しました。

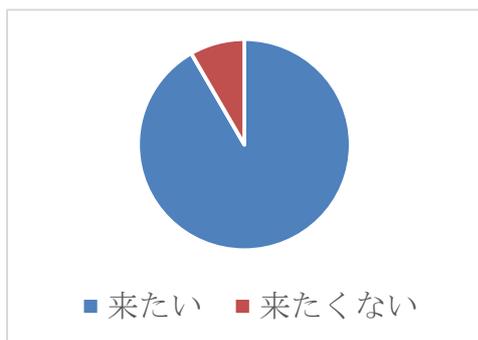
3. 現状分析について

ロジックツリーを活用して、現状分析をした結果、「町内の飲食店の観光客が少ない」というテーマのもと、「飲食店に行っても得られるものがない」という意見が出ました。

「行って得られるものがないから飲食店に行かない、また、場所を知らない」という考えから、私たちは本別町内の飲食店のPRをすることをで解決するのではないかと考えました。そこで、私たちは本別町道の駅でアンケートをとることとしました。

道の駅を訪れた理由として、「観光、休憩、食事、帰省、お目当てのものがあった」との回答がありました。次に、本別町で知っている飲食店があるかとの問いに、飲食店を知っている町外の観光客は少ないことがわかりました。

最後に、本別町をまた訪れたいかとの問いでは、来たいが92%、来たくないが8%という結果になりました。



【グラフ：また、本別町を訪れたいか】

4. 仮説について

パンフレットを作成し、町内の各飲食店の魅力を発信することによって、飲食店への観光客が増えるのではないかと考えた。

5. 解決策について

沢山の観光客が訪れる「道の駅」でパンフレットを配布することによって、町内の飲食店の宣伝ができ、お店への観光客が増えると考えた。(写真)

また、本別町の道の駅だけではなく、他の道の駅にもパンフレットを置かせてもらうことで本別町の宣伝ができると考えた。



【写真：PRパンフレット】

6. 成果と課題

【成果】

パンフレットのデザインを考えることができた。班員で分担して飲食店の写真、地図など以外は作成できた。

【課題】

パンフレット作成の時間が足りず、置き場所など細かく決めることができなかった。

7. まとめ

今回の探究活動は、改めて地域の課題について考え取り組み、とても貴重な経験となりました。

本別町をよりよい町にするために、どのようなことをしたらいいか意見を出し合い、解決策の案を出せたことがよかったです。今回の活動で身に付いた力を、他の場面でも発揮できるようにしたいです。

最後に、この活動を支えてくださった、藤井さん、コーチの皆様、アンケート調査にご協力いただいた皆様、本当にご協力ありがとうございました。

本別町のお店の観光客を増やすプロジェクト

吉村華瑠 伊藤衣那 寺内大貴 山根桃香

概要

本別町のお店への観光客を増やすためにパンフレットを作り、配ることでその課題は解決する。

1. はじめに

本別町の道の駅には観光客がいるが、町内にある他の飲食店には観光客が訪れていないのではないかと考えた。そこで、私たちは本別町に関するパンフレットを作り、道の駅に訪れた人に配ることで、道の駅以外にも観光客が来るのではないかと考えた。

以下のような仮説を設定し活動を行った。

2. 課題について

本別町内の飲食店の観光客が増加しないこと。

3. 現状分析について

「観光客が少ない」という探究テーマから「町内の飲食店に行き得られるものがない」という意見があげられた。行き得られるものがないから、飲食店に行かない、また、どこにあるのか場所を知らないのではという考え、私たちは飲食店をPRするための解決策を提案することにした。

本別町についてどれくらい知っているか、道の駅に訪れた観光客を対象にアンケートを取ることとした。

まず、一つ目に、「道の駅に来た理由は何か」です。結果は、①観光、②休憩、③食事、④帰省、⑤お目当てのものがあったなど、様々な回答があった。

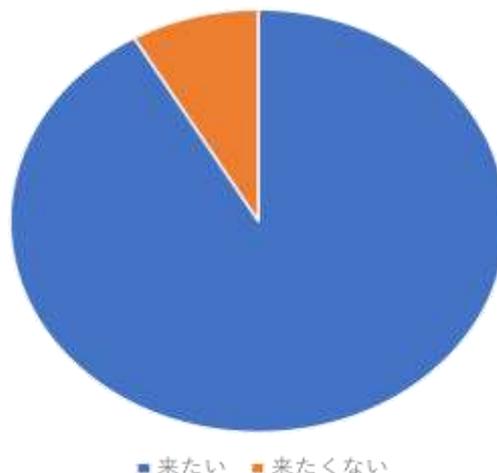
二つ目に、「本別町で知っている飲食店はあるか」です。このアンケートでは、本別町の飲食店名をすべて掲載し、知っている飲食店にチェックマークを入れてもらった。

その結果、町外からの観光客からは、本別町内にある飲食店をあまり知られていないことが分かった。

三つ目に、「また、本別町を訪れたいか」です。

結果は、「また来たい」92%、「来たくない」8%でした。

また、来たい理由として、①寄りやすい場所にある、②本別町マスコットキャラクター げんきくんがかわいい、③景色がキレイ、④地元野菜が販売されている などのがありました。また、このアンケートから、県外からの観光客も来ていることが分かった。



【グラフ：また、本別町を訪れたいか】

4. 仮説について

本別町に関するパンフレットを作り道の駅に訪れて人に配ることで道の駅以外にも観光客が来るのではないかと考えた。

5. 解決策について

本別町内にある飲食店のPR不足の解決策として、パンフレットの配布することを考えた。(写真)

解決策の理由として、沢山の観光客が訪れる道の駅でパンフレットの配布をすることで、町内の飲食店の宣伝ができ、飲食店への観光客が増えるのではないかと考えたからです。



【写真：配布するパンフレットの案】



【図：名刺サイズのパンフレットの構想】

6. 成果と課題

【成果】

活動により、本別の現状を知り、その解決に向けてどのような活動がよいか明確になったこと。

【課題】

今後、活動する上での課題として、以下のような課題があると考えられる

- ① パンフレットのデザイン
- ② 飲食店の撮影許可
- ③ 撮影やそのためのカメラマン
- ④ 資金面 など

7. まとめ

今回の活動はパンフレットのデザインを提案を行うだけになってしまったので、今後もパンフレットづくりを継続していきたい。

飲食店の観光客を増やすためにもっと他にいい案があったかもしれないが、班員が協力して最大限頑張れたと思う。

最後に、今回、携わっていただいたコーチである本別町役場の吉澤さんに感謝いたします。本当にありがとうございました。

本別町のお店への観光客を増やすプロジェクト

寺内大貴 山根桃香 伊藤衣那 吉村華留

概要

本別町のお店への観光客を増やすためにはパンフレットを作り、配ることでその課題は解決する。

1. はじめに

本別町内で観光客は道の駅周辺に集中している。このことから、道の駅以外にも本別町内に観光客が訪れることで町が活性化すると仮説を設定し、課題に取り組んだ。

2. 課題について

道の駅には観光客の姿を見るが、他の飲食店などには観光客の姿をあまり見かけず、活気が少し足りないように感じた。そのため、「本別町の飲食店に観光客が増えない」という課題を設定し、解決のための活動に取り組んだ。

3. 現状分析について

ロジックツリーを用いて現状分析をした結果、飲食店の観光客が少ない原因として、飲食店の場所を知らないことが考えられたため、その解決のため仮説を立てた。

4. 仮説について

飲食店を宣伝することによって、飲食店への観光客が増えるのではないかと考えた。

5. 解決策について

解決策として、SNS の利用を考えたが観光客側が検索しないと利用者が増えないため、本別町内の飲食店の情報を記載したパンフレットを配布するという解決策を考えた。(写真1、2)

また、本別町の道の駅に設置することで、道の駅に立ち寄った人に見てもらおうことで、町外に設置したものを見て来てもらうよりも飲食店に行くハードルが低く飲食店へ誘導しやすいと考えた。

6. 成果と課題

[成果]

- ・パンフレットの試作が行えたこと
- ・本別町議会での議会提案を行えたこと

[課題]

- ・パンフレットを配布する場所の確保



【写真1：試作したパンフレット】



【写真2：試作したパンフレット】

7. まとめ

課題解決を進めパンフレットの試作まで進められたので、可能であれば配布まで進めたい。

活動を継続する場合は、配布場所の確保などを今後の課題とし進めていきたい。自分たちの活動が次の学年の参考になれば良いと思う。

最後にこれまでの活動を支えてくださった藤井さん、コーチの方々、先生方に深く感謝します。

本別町のお店に観光客を増やすプロジェクト

山根桃香 吉村華瑠 伊藤衣那 寺内大貴

概要

本別町のお店への観光客を増やすためにパンフレットを作り、配ることでその課題は解決する。

1. はじめに

本別町の飲食店は魅力はたくさんあるので、道の駅に留まっている観光客を本別町内の飲食店に呼び込みたいと考えた。

2. 課題について

本別町の飲食店への観光客が増えない。

3. 現状分析について

現状分析をした結果、本別町内の飲食店の観光客が少ないという探究テーマから「飲食店に行っても得られるものがない」という意見があげられた。

「行って得られるものがないから飲食店に行かない、また場所を知らない」という考えから、私たちは本別町内の飲食店をPRすることで解決できると考え、活動することとした。

4. 仮説について

飲食店を宣伝したら観光客は増えるのではないかと考えた。

5. 解決策について

解決策として、本別町の飲食店の情報（マップ、写真、提供メニュー）などを記載したパンフレットを道の駅にて配布する。（写真）

SNSだと観光客が調べなくてはいけないが、パンフレットを配布することによって、観光客に対して飲食店の宣伝が可能であると考えた。

また、既存のパンフレットと差別化を図るためにお得なクーポン、裏メニューなどの情報も新たに掲載する必要があると考えた。

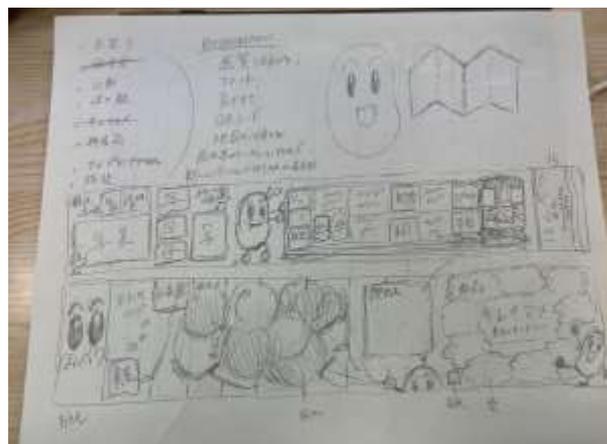
6. 成果と課題

[成果]

- ・パンフレットの試作、議会提案

[課題]

- ・パンフレットの配布を実現化すること



【写真：配布するパンフレットの案】

7. まとめ

軌道修正を重ね、当初の計画とは全く違うゴールになったが、それは班員で話し合い課題に対してのアプローチを真剣に考えたからこそだと思う。本当によく頑張ったと思います。

これまでの活動で私たちのために、多くの時間を注ぎ沢山の助言や知識をくださったコーチの皆さん先生方には感謝でいっぱいです。ありがとうございました。